



日本カイザー株式会社  
〒150-0011 渋谷区東3-15-7 恵比寿MTビル  
TEL.03-3498-0610 FAX.03-3498-0613  
<http://www.nihon-kaiser.co.jp/>  
info@nihon-kaiser.co.jp

KAISER SLAB SYSTEM

MERIT



**型枠不要で工期短縮**

カイザー板が構造材兼用型枠となるため、型枠は必要ありません。

**在来スラブ同様、  
2方向スラブで設計可能**

在来工法スラブからカイザースラブに変更しても、構造変更はありません。



1. カイザー板搬入



4. ジョイント筋配筋



2. 支保工設置



5. 上端配筋



3. 板敷込



6. トップング部コンクリート打込み

**仮設材も大幅削減**

高い剛性を誇るカイザー板なら、仮設材が在来工法の1/3以下となります。

**安全な、現場環境を確保**

カイザー板が安全な作業床となり、ゴミの少ない安全で清潔な現場を可能にします。

**高品質施工を容易に実現**

日本建築センター評価BCJ-C1358取得の信頼性の高い工法です。

**カイザースラブレフリクション工法**

ムクリ付きの特殊なカイザー板により、3m程度のクリアースパンのスラブ施工に対し、無支保工での施工を可能にします。階高の高い建物のスラブ工事、地下ピットなど支保工の撤去、搬出の困難な工事、また柱、梁など躯体PCaの建て方を先行し、スラブを後施工するような特殊工事などで威力を発揮します。

